



広報みまた

発行・編集 北諸県郡三股町職員課 ☎52-1111 発行11月20日 No.229

町民憲章 (昭和39年1月4日制定)

わたくしどもは、歴史に輝き山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、ここに明るく豊かな、明日の町づくりのためにこの憲章を定めます。

1 常に新しい希望をもって郷土の開拓につとめましょう。

1 教育を尊び青少年を健やかに育てましょう。

1 環境を清潔にし健康の増進につとめましょう。

1 生活を工夫しよりよい風習をつくりましょう。

1 力をあわせねばり強く往みよい町を築きましょう。

三股町の花 サツキ：鳥 ホオジロ：木 イチョウ



健やかな成長を願って “赤ちゃんの土俵入り”

赤ちゃんの健やかな成長を祈願する土俵入りが、去る11月7日、宮村の御年神社で行われました。

土俵入りには1歳未満の赤ちゃん8名が参加。かつて青年団相撲で勇名をとどろかせた上西俊三(52)、山元秀一郎(51)、中原康彦(51)さんに1人ずつ抱かれて土俵入りを行い、見物人の祝福を受けていました。

63 / 11月号



大淀川をきれいにと キャラバン隊が来町

流域市町村が一致協力して大淀川をきれいにしようと、去る十月十四日、大淀川水質汚濁防止連絡協議会のキャラバン隊が本町を訪れました。

午前十一時二十分、キャラバン隊の一一行約三十名が役場に到着し、水はいろいろな面で私たちの生活を支えています。みんなの力でキャラキラ光る清流を呼び戻そう」と町に協力を要請。その後、イカダクイーンから花束やチラシ、ゴミ袋が贈られました。

私たちも流域住民の一人として、浄化活動に参加し、きれいな川にしたいものです。

「収穫の秋」を満喫

園児がいも堀りを楽しむ

町SAP会議（会長 今村博美、会員十二名）は、去る十一月八日、町内の保育園児を招いて「いも堀り大会」を開きました。これは園児たちに、土に親しみ収穫の喜びを味わってもらおうと毎年開いているもの。

会場の花見原の畑に園児二百名が集まり、ピストルを合図にいも堀りを開始。どの子も手や顔を真っ黒にしながら、ビニール袋一杯のいもを収穫しました。終了後は、いもの大きさや誰が一番汚れたかの審査、煮いもの試食会が行われ、園児たちは楽しいひとときを過ごしました。



老人クラブ大会

○永年功労者及び活動奉仕者
中西里光（上巣、合馬人前目）

○ねたきり老人介護者

田美トミ子（下新・弘樹キヨ子・山王原）

米増チサ（植木・福永郁子・泰池）

堀内ヒデ子（泰池・田代タミ寺柱）

新原ミヨ子（田上）

町老人クラブ連合会が主催する老人クラブ大会は、去る十月二十日町体育館で盛大に開かれました。この大会は、会員相互の連帯を深め、老人クラブの充実発展を図ろうと毎年開かれているもの。

老人クラブ綱領の朗読や会長あいさつに引き続き、クラブ永年功労者やねたきり老人介護者などが表彰されました。その後、山之口町安楽寺住職の佐々木芳磨氏による「こころ・いのち・たすけあい」と題した講演が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

なお、表彰された方々は次のとおり。

○永年功労者及び活動奉仕者
中西里光（上巣、合馬人前目）

○ねたきり老人介護者

田美トミ子（下新・弘樹キヨ子・山王原）

米増チサ（植木・福永郁子・泰池）

堀内ヒデ子（泰池・田代タミ寺柱）

新原ミヨ子（田上）

○永年功労者及び活動奉仕者
中西里光（上巣、合馬人前目）

○ねたきり老人介護者

田美トミ子（下新・弘樹キヨ子・山王原）

米増チサ（植木・福永郁子・泰池）

堀内ヒデ子（泰池・田代タミ寺柱）

今月の納税

固定資産税
3期税金は滞納しないよう
早めに納入しましょう

十一月は、給料などにかかる源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給料などから源泉課徴された所得税の一ヶ月間の合計額と、その年の給与総額に対する規程の年税額とは、一致しないのが普通です。このため、過不足額の精算が必要となります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

年末調整が正しく行われるためには、勤務先に扶養親族や保険料などの申告を正しく行なうことが大切です。今年になって結婚や出産、就職などにより扶養親族に異動があつた方は、特に注意しましょう。

おしらせ



年末調整について

た方は、特に注意しましょう。
詳しいことは、都城税務署
（二二一四三七七まで）

公給領収証を
受け取りましょう

料理店やバー、飲食店、旅館などを利用された場合、料金等に応じて「セービング」の料理飲食等消費税が課徴されます。この税金は、飲食店などの経営者がお客様から料金の支払いを受けるとき、県に代わって受け取り県に納めるしくみになっています。

飲食店などの経営者はお客様から税金を預かしたるとして、県が作成している公給領収証を、お客様に渡すよう義務づけられています。この公給領収証は、皆さんの支払った税金が正しく県に納められるために必要なものです。必ず受け取るようにしましょう。

梶山の下別利光さんから、「車イス」の寄贈がありました。本当にありがとうございました。なお、貸出しを致しますので、ご希望の方は社会福祉協議会（五二一一二四五）まで。

自衛官募集

自衛官（二等陸、海、空士）を募集しています。詳しいことは役場総務課、または自衛隊宮崎地方連絡部都城募集事務所（二二一三九四四）まで。

三股町の人口

昭和六十三年11月1日現在
人口19,968人 出生33人
男 9,446人 死亡14人
女 10,522人 転入100人
世帯数 6,474戸 転出65人
前月比 +54人

注意してください!! 危険な「やせるメニュー表」

最近「国立病院のやせる方法」というリーフレットが出回っていますが、これは国立都城病院が発行したものではありません。内容は一週間のメニューを載せ、確実に実施すれば二週間で希望どおりの効果があると書いてあります。

しかし、これは外国の資料と類似しており、到底日本人向きとはいえないものです。

「やせる」とばかりに気をとられて、健康を害することにならないよう十分注意してください。

一般寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明寄付を次の通りいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしました。すとと共に、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございました。
●十月三十一日 都城東高等学校 二二三三名
今後とも皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いします。

愛の献血



寄付者	統納	故人名	地区	金額
山元 綱政	母	テル	勝岡	三万円
新城 長栄	妻	シゲ	三原	一万円
下別利光	妻	ノブ	梶山	二万円
山之内 力	次女	淳子	東原	二万円